

第47回東北実業団男子ソフトボール選手権大会

第66回全日本実業団男子ソフトボール選手権大会 東北予選会

開催要項

- 1 主催 東北ソフトボール協会
- 2 主管 福島県ソフトボール協会・県南ソフトボール協会
- 3 後援 福島県・(公財)福島県スポーツ協会・白河市教育委員会・白河市スポーツ協会
福島民報社・福島民友新聞社
- 4 協賛 ナガセケンコー株式会社
- 5 会期 令和8年6月6日(土)～7日(日) ※ 予備日なし
- 6 会場 白河市 東風の台運動公園グラウンド
- 7 参加チーム 8チーム
- 8 参加資格 (1) 令和8年度(公財)日本ソフトボール協会に、各県支部を通して加盟登録した実業団男子チームに限る。
(2) 所属長が人物、身体ともに適当と認めた者。
(3) チームの中に公認スポーツ指導者(コーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4)のいずれかの資格を有する者がいること。
※ 指導者資格証及び公式記録員資格証の所持確認は、競技委員長及び競技役員がベンチ入り後、フィールドイング開始前に毎試合ごと行う。
- 9 出場資格 本大会に出場するチームは、前年度優勝チーム、開催県代表チーム及び各県代表チーム及び所定の予選会または推薦によって出場権を得たチームに限る。
- 10 チーム編成 (1) チームの編成は次の通りとする。
監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手25名とする。
ただし、監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は、総員内で選手登録をしなければならない。
(2) スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格(登録カードを携帯する)であること。
(3) トレーナー1名(トレーナーの業務を行う者に限る)、通訳1名(外国人選手がいる場合に限る)のベンチ入りを認める。尚、ベンチ入りする者は全員、打順表(ラインナップカード)に氏名を記載しなければならない。
- 11 申込方法 所定の申込用紙に必要事項を黒字で明確に記入し、各県協会の確認を受け、5月22日(金)必着で(公財)日本ソフトボール協会登録B表のコピーを添えて下記宛てに申し込むこと。
なお、備考欄に、指導者認定番号、スコアラーには公式記録員認定番号を記入すること。
(資格者全員記載すること。)
申込先 〒963-0702
県南ソフトボール協会 理事長 大越 啓 全
携帯電話 090-5846-3938
メール ookoshi0817@outlook.jp
- 12 参加料 1チーム 35,000円 (大会当日、受付にてお支払いください。)
- 13 競技規則 2026年度(公財)日本ソフトボール協会のオフィシャルソフトボールルールによる。
- 14 試合球 (公財)日本ソフトボール協会検定革12インチ球(イエローボール、ナガセケンコー株製)とし、主催者が準備する。

- 15 試合方法 トーナメント方式による。
- 16 表彰 優勝チームには、賞状及び優勝旗を準優勝チーム、第3位のチームには賞状を授与する。
- 17 費用 出場選手の旅費及び滞在費は、全て出場チームの負担とする。
- 18 監督会議 6月5日(金)午後2時より(石川町モトガッコ)において行い、併せて組合せ抽選も行う。
監督会議に出席しないチームは、原則として棄権とみなす。
(なお、監督会議にはユニフォームを着用すること。)

[モトガッコ]

〒963-7852

福島県石川郡石川町字関根165番地

TEL:0247-26-2566

- 全日本大会には、東北枠(3チーム)が出場できるので第3代表決定戦を行う。
- 19 開会式 令和8年6月6日(土)午前8時30分から白河市東風の台運動公園グラウンドにて行う。
- 20 傷害処置 大会期間中における参加者の傷害事故について、主催者は救急車の手配及び応急処理を行うほかは一切の責任を負わないので、スポーツ傷害保険等に加入すること。
また、参加者は全員健康保険証を持参すること。
- 21 その他 (1) 出場チームは、必ず監督によって引率され、監督は選手の全ての行動に対して責任を負うものとする。
- (2) 本大会の優勝チームには、7月25日(土)～27日(月)に愛知県刈谷市で開催される全国大会への出場権を与えられるので、必ず出場すること。
- (3) 本大会で棄権したチームの取扱いについては、次のとおりとする。
ア、原則として次年度における当該大会への出場を停止する。組合せ抽選後の棄権チームも同様とする。但し、事故等による理由で棄権する場合は、この規定を適用しない。
尚、この決定に関しては、東北ソフトボール協会常務理事会において協議する。
イ、棄権チームは、所属県協会とともに大会会長に対し、その顛末を明らかにするための報告書を提出すること。
- (4) 観客席のない球場は、球場裏での観戦は禁止です。**球場裏・センター中心(左右・後)5m以内は撮影禁止(東北ソフトボール協会申し合わせ事項)**
- (5) 試合中に雷鳴がかすかにでも聞こえたら、直ちに試合を中断し、雷鳴活動やんでから20分以上経過してから再開する。
- (6) ベンチに入ることの出来る人数は、本大会登録人数とする。また、打順表(ラインナップカード)へも、ベンチに入る者を全て記入すること。
- (7) 日没、荒天候等により試合が大会期間中に終了できない場合は、主催が協議し決定する。
- (8) 宿泊及び昼食の斡旋は原則として行わない。
- (9) その他詳細に関しては、直接参加チームに連絡するとともに、監督会議で確認する。
- (10) 問い合わせ等は、大会事務局<前掲 11 申込先>へ連絡下さい。